

令和2年度 「学校教育活動に関する評価」アンケートの結果 及び 学校関係者評価表

浦安市立明海南小学校

評価領域	本年度の重点目標	具体的取組 (具体的な指標等)	アンケート内容とその結果		学校関係者評価委員会の意見	成果◎・課題○
			質問項目 児童:(児) 保護者:(保) 教職員:(教)	結果		
確かな 学力	基礎・基本の定着を重視し、自ら学ぶ意欲と態度、確かな学力を育成する。	○TTや習熟度別学習など学習形態や指導方法を工夫して、学習展開する。 ○「ぐんぐんタイム」や「振り返り週間」等による補充的な学習の時間を確保する。	(児)授業中、すすんで学習していますか。 (児)学校での授業はわかりやすいですか。	92% 90%	児童が主体的に学習できている。保護者、教職員が児童一人一人のよさを引き出し、個性を伸ばす指導が出来ている。家庭と学校とのよい関係性を感じる。今後も、幼・小・中連携や地域連携教育、T・T、少人数教育、教科担任制の取り組みを保護者へ発信し、学びの循環の推進をする。	◎「自分から進んで」では児童、保護者とも高い数値を維持している。また、授業がわかりやすいという児童も多く、T,Tや少人数での授業を効果的に行うことで、達成感を感じていることが伺える。反面、教職員は主体的な学びとなるよう工夫しているかの問いに対し、数値が減少した。昨年度末からの新型コロナウイルス感染症予防のための休業により、今年度は各教科において、教科内容を進めることに重きを置いたためと考えられる。しかし、進めるにあたり、内容を工夫したり少人数や複数で授業を行うなどし、きめ細かな指導に心がけた。 ○主体的・対話的な学び、さらにより深い学びの実現に向け、話し合い活動を積み重ねること、互いのよさを認め合う場面や意思決定をする場面を意図的に組み入れることなど、授業改善に努めていきたい。
			(保)お子さんは、自分から進んで学ぶようになっていますか。 (保)学校がお子さんの学力向上のため、T・Tや少人数指導を行っていることを知っていますか。 (保)教職員は、個々のよさを引き出すよう子どもをよく見ながら、個に応じた支援をしていますか。 (教)主体的な学びになるよう工夫していますか。 (教)児童の実態をつかみ、学習形態や学習方法を工夫して、一人一人を大切にきめ細かな指導に努めていますか。 (教)あなたは、小学校と中学校段階の教育の役割を認識し、小・小・小・幼・小の各連携を深めていますか。	80% 84% 93%		
豊かな 心	道徳教育の充実を図り、豊かな人間性と感性を育成するとともに、いじめのない明るい学校を目指す。	○道徳科の時間を確保し、考えて議論する道徳の授業の展開、「新しい道徳」を活用した指導の工夫を図る。 ○福祉教育に係る体験活動を行う。 ○特別支援学級や異学年との交流を充実させる。	(児)学校で、まわりの人によさを感じていますか。 (保)お子さんには、思いやりや優しさ、感謝の気持ち が育っていますか。 (保)本校のいじめ防止基本方針(HP掲載)を知っていますか。 (保)学校はいじめなどのない楽しい学校づくりを努めていますか。 (保)本校に特別支援コーディネーターがいてることを知っていますか。 (教)児童に思いやりや優しさ、感謝の気持ち が育つような適切な対応、声かけをしていますか。 (教)あなたは「わたしたちの道徳」の活用をはじめ、「豊かな人間関係作り」や「命の大切さ」に重点をおいて道徳の授業の充実を図り、いじめのない明るい学校づくりに努めていますか。 (教)あなたはいじめや霸す状況に対し、毅然とした態度で取組むことができますか。	96% 97% 97% 97% 84% 100% 85% 100%	思いやり、優しさを持った児童が増えるよう、より一層の指導を行うことが重要である。道徳授業の取り組みの推進とともに保護者との連携に期待する。「いじめ防止基本方針」はよくできている。今後はさらに、学校HPに加え、保護者に対して説明会等で伝えていくことが求められる。	◎2ヶ月に1回行われる「生活アンケート」の結果をもとに、聞き取りを行い、月1回の生徒指導部会で全職員に報告し、共通理解を行っている。特別支援コーディネーター、SLCとも連携することで、児童は安心して話すことができる。そのことが保護者の数値に現れていると考えられる。 ○学校生活について、肯定的評価は高い。今後も感染対策を行いながら、体験活動や様々な集団での異学年交流をとおして、思いやりやいたわりの心など心の健全育成に努める。 ○教員の意識も高く、「道徳の時間」を確保し、考えて議論する道徳授業となるよう努めている。今年度は学習参観の機会が少なかったが、今後も道徳科を参観等で公開し、保護者との連携や地域とのかわり深めるよう取組んでいく。
			(保)学校がお子さんの体力向上をめざした取組むを行っていることを知っていますか。 (教)児童が楽し学校生活を送れるよう対応していますか。 (教)児童の体力向上にむけ工夫していますか。	85%		
健やかな 体	健康教育の推進と体力の向上を図る。	○外部講師を活用した食育授業・命の学習を行う。 ○業間休みや昼休みを活用し、体育の日常化に向けた取組を行う。	(児)学校で、まわりの人によさを感じていますか。 (保)お子さんには、思いやりや優しさ、感謝の気持ち が育っていますか。 (保)本校のいじめ防止基本方針(HP掲載)を知っていますか。 (保)学校はいじめなどのない楽しい学校づくりを努めていますか。 (保)本校に特別支援コーディネーターがいてることを知っていますか。 (教)児童に思いやりや優しさ、感謝の気持ち が育つような適切な対応、声かけをしていますか。 (教)あなたは「わたしたちの道徳」の活用をはじめ、「豊かな人間関係作り」や「命の大切さ」に重点をおいて道徳の授業の充実を図り、いじめのない明るい学校づくりに努めていますか。 (教)あなたはいじめや霸す状況に対し、毅然とした態度で取組むことができますか。	96% 97% 97% 97% 84% 100% 85% 100%	体力向上の取り組みが学年に応じた内容である。コロナ禍でも工夫し、運動のしている楽しさを味わう機会を計画的に行う。	◎縄跳びや鉄棒等、年間を通して取り組んでいる。今年度は集団で取り組むことができなかったが、体育委員会を中心とした短編教室や投げつける運動教室において自分の記録を伸ばすことに意識して取り組んだ。体育学習とも連携して行うことで、休み時間にも取り組む児童が増えた。 ○今年度は外部から講師を招くことが困難であったため実践が思うように進められなかった。今後も、社会人活用を通して、技術面と興味関心の高まりを図る。また、タブレットを活用し、オンラインなどで行うなどの取り組みを進めていく。
			(児)すすんであいさつをしていますか。 (保)お子さんは、進んであいさつをしていますか。 (教)進んであいさつをするよう声かけをしていますか。 (教)あなたは、保護者及び地域の方々など、多様な人材を教育活動に活用し、学校(または学年)の活性化を図っていますか(キャリア教育・カキラムマネジメント) (教)あなたは校内研修の充実を図り、教科の実践研究を通して専門性を高め、資質の向上に努めていますか。-21	90% 80% 100% 53% 79%		
豊かな かわり	コミュニケーション能力を身に付け、人との関わりを大切に活動する意欲と態度を育てる。	○「共感的理解」の醸成、「表現する力」の育成を目指した研究を行う。 ○様々な集団での異学年交流を行う。 ○あいさつ運動を行う。	(児)すすんであいさつをしていますか。 (保)お子さんは、進んであいさつをしていますか。 (教)進んであいさつをするよう声かけをしていますか。 (教)あなたは、保護者及び地域の方々など、多様な人材を教育活動に活用し、学校(または学年)の活性化を図っていますか(キャリア教育・カキラムマネジメント) (教)あなたは校内研修の充実を図り、教科の実践研究を通して専門性を高め、資質の向上に努めていますか。-21	90% 80% 100% 53% 79%	保護者や地域の多様な人材を登用して学校の活性化を図る。挨拶については、率先した声かけが成長に結びついている。教職員だけでなく、保護者・地域も含め挨拶に取り組んでいくことが大切である。	◎今年度は、園小中連携教育の推進として、「あいさつ」を重点目標とし取り組んできた。生活委員会の児童を中心に「あいさつ週間」を3学期に実施したところ、自分のめてを持ち挨拶をすることができた児童が多かった。例年、登校の見守りでも課題として挙げられているが、保護者の数値は多少上昇したものの横ばいである。今後は、学校の気持ちよいスタートのためにも、教員が率先して挨拶をし、相手意識を持った挨拶ができるよう行っていく。 ○校内研修では、「進んで自分の思いを表現し、共感的理解ができる児童の育成～主体的・対話的で深い学びの実現を目指して～」という主題のもと国語科で研究授業を行った。今年度は計画していた、外部講師を招くことができなかったり、伝え合いの場の設定に苦慮したことなどから、数値が下がっているが、規制が多い中でも、児童が自分の考えや思いを表現し、伝え合いの楽しさを味わい、考えの深まりを体験するよう授業の改善に努めた。
			(児)マナーを守り、地域にあるもの、皆で使うものを大切にしていますか。 (児)あなたは地域の活動に、進んで参加していますか。 (保)お子さんは、公共マナーを守り、地域の環境や施設等を大切にしていますか。 (保)お子さんは、きまりや約束を守っていますか。 (保)お子さんは、地域の活動や行事に進んで参加し、地域の方と交流していますか。 (教)児童が公共マナーを守り、地域の環境や施設等を大切にしている気持ちが育つよう声かけをしていますか。 (教)児童が参加する地域の活動や行事について紹介していますか。	97% 50% 98% 90% 52% 100% 64%		
郷土愛	生まれ育った明海南に誇りを持ち、地域の人や施設等を大切にす心や態度を育てる。	○町探検や安全マップ・福祉マップの作成等により、地域を理解する。 ○地域を教材とした教育活動を実施し、学習活動参観などを通して、保護者や地域との関わりを深める。	(児)マナーを守り、地域にあるもの、皆で使うものを大切にしていますか。 (児)あなたは地域の活動に、進んで参加していますか。 (保)お子さんは、公共マナーを守り、地域の環境や施設等を大切にしていますか。 (保)お子さんは、きまりや約束を守っていますか。 (保)お子さんは、地域の活動や行事に進んで参加し、地域の方と交流していますか。 (教)児童が公共マナーを守り、地域の環境や施設等を大切にしている気持ちが育つよう声かけをしていますか。 (教)児童が参加する地域の活動や行事について紹介していますか。	97% 50% 98% 90% 52% 100% 64%	コロナの影響もあるが、地域の力を利用・活用し、郷土愛を育む機会を設定する。	◎1・2年生では学区探検、3年生では学区探検に加え地域の消防設備について学習を行った。 ○地域への活動の参加について、昨年度に比べ、数値はかなり減少しているが、新型コロナウイルス感染症予防の影響が大きいと考えられる。しかし、このような状況の中でも保護者やPTA、学校支援コーディネーター、地域、おやじ会などの協力をいただき、清掃活動を行った、地域行事、イベントが行われたりしたことはとてもありがたいことだった。
			(児)困った時やなやんだ時に、相談できる人がいますか。 (保)教職員は、子どもの人権を尊重し、お子さんが困ったときなど適切に対応していますか。 (保)学校は子どもたちが安心して通われる環境になっていますか。 (教)学校事故を未然に防止するため、子ども危険予知能力や危険回避能力の育成に努めていますか。	86% 95% 99% 91%		
危機管理 体制の整備	安全点検を生かし、危機管理に努める。	○安全点検の確実な実施により事故やけがを未然に防ぐ体制を築く。 ○不審者侵入、火災発生、地震発生に対する避難体制、地域と連携した防災体制を整備する。(外部施設との連携)	(児)困った時やなやんだ時に、相談できる人がいますか。 (保)教職員は、子どもの人権を尊重し、お子さんが困ったときなど適切に対応していますか。 (保)学校は子どもたちが安心して通われる環境になっていますか。 (教)学校事故を未然に防止するため、子ども危険予知能力や危険回避能力の育成に努めていますか。	86% 95% 99% 91%	危機管理に高い意識をもっていることが伺われる。常に見直し、感度の高い危機管理体制を、今後とも、継続してほしい。PTA等の大方の見守りを引き続き行う。大人が見守っていることを周知させる必要がある。	◎例年のことではあるが、児童の相談できる存在の認識は高い。保護者についても高く、年に数回行なわれるアンケートをもとにした面談や、担任、養護教諭、特別支援コーディネーター、SLCのかかわりが大きいと考えられる。 ○避難訓練や不審者対応訓練について、今年度は分散や学年・学級単位で実施することとした。教員研修として、防犯訓練を生活安全課指導のもと実施した。校内体制について助言から見直し、共通理解を図ることができた。 ◎毎月の安全点検実施により、校内の安全管理に努めることができた。 ○来年度は、消防署と連携した避難訓練を小中合同で実施し、小中の動きなどについて再確認したい。
			(児)学校へ行くのは楽しいですか。 (児)今、自分には自信(得意なものなど)がありますか。 (児)明海南小学校をきれいにしよう、掃除をがんばっていますか。 (保)お子さんは学校へ楽しんで通っていますか。 (保)お子さんは、自分に自信(得意なものなど)がありますか。 (教)あなたは子どもたちの自主的な体験活動の機会となるよう、活動や内容を創意工夫し実践していますか。(カリキュラムマネジメント) (教)児童は明海南小学校をきれいにしようと掃除に取り組んでいますか。	85% 94% 91% 94% 89% 76% 63%		
学校の 教育目標 の具現化	夢と希望をもち、未来にはばたく児童の育成	○人間性豊かな児童の育成のため創意工夫のある教育活動の推進に努める。 ○明海中学校との連携活動や明海認定こども園等との交流活動を行う。	(児)学校へ行くのは楽しいですか。 (児)今、自分には自信(得意なものなど)がありますか。 (児)明海南小学校をきれいにしよう、掃除をがんばっていますか。 (保)お子さんは学校へ楽しんで通っていますか。 (保)お子さんは、自分に自信(得意なものなど)がありますか。 (教)あなたは子どもたちの自主的な体験活動の機会となるよう、活動や内容を創意工夫し実践していますか。(カリキュラムマネジメント) (教)児童は明海南小学校をきれいにしようと掃除に取り組んでいますか。	85% 94% 91% 94% 89% 76% 63%	明海中の生徒がよき手本となり、児童・生徒の関係が密であることがよい環境を作っている。その関係性を大切に、合築校舎のよさを生かした連携教育を推進する。	◎学校へ通う楽しさについては児童、保護者とも楽しいという数値が高い。学校生活が概ね良好であることが伺える。 ○児童94%・保護者89%が、自信(得意なものなど)については肯定的評価をしている。 ○「あいさつ」同様、園小中連携教育の推進として、「清掃」を重点目標として取り組んできた。清掃の仕方などの共通理解を行うとともに、児童数に対しての清掃箇所が広いため、用具の工夫に取り組んできた。 ◎明海中学校区で中学校音楽祭のリハーサルに参加し、明海小と合同で1曲を仕上げた。 ○今後も感染症予防対策を講じつつ、園小中連携活動や交流活動を行っていく方法を検討していきたい。 ◎今年度は保護者に子どもたちの様子を直接見ていただく機会が少なかったが、HPの更新回数を増やし、学校の様子を伝えることに努めた。

授業、行事、施設等に関する保護者のみなさんの意見・感想

- ・地域との交流を進め、あいさつ大切に指導してほしい。【中学校区の重点として「あいさつ」に取り組んでいます。保護者や地域の方々にも見守り等でご協力いただき、挨拶運動を推進しています。ありがとうございます。】
- ・互いに尊重し合えるクラス、友達とも正しい言葉遣いができるように見守ってほしい。【今後は道徳の授業を確実に行うこと、課題解決のために話し合いや役割分担したりと協力することに重点を置き教育活動の推進を図ります】
- ・タブレットなどICTの活用を進めてほしい。【現在、タブレット端末の導入が進み、使用方法等について、学年に応じた指導を始めています。主体的な学習を進め、わかる授業の展開を推進していきます。】
- ・少人数や合築校舎である特性を生かした教育【明海小や明海中との交流、体験活動をさらに推進するとともに、地域の方々や外部との交流・体験などの学習機会を設定していくなどの環境を整備していきます。】